

# アンケート調査結果報告書

## アンケート調査概要

項目	詳細
調査目的	「感覚共有ひとりえっちでクリ甘やかしてほしい」の読後満足度およびフェティシズムに関する調査
調査対象	本作を購入・読了した20代～40代の男女12名
調査期間	2025年11月
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドソーシング
出典元	<a href="https://fkikaku.co.jp/book/kankaku-kyoyu/">https://fkikaku.co.jp/book/kankaku-kyoyu/</a>

## 読者感想レビュー詳細

No.	属性	感想内容
1	30代男性	普段はCG集を制作されている作家さんですが、初の漫画形式でも独特の世界観と空気感は健在でした。想像を遥かに超える大ボリュームで、最初から最後までフェチがこれでもかと詰め込まれています。
2	20代女性	「感覚共有」という非現実的な設定を、見事にエロに落とし込んでいます。クリを弄る指先の描写と、それに伴って悶える主人公の様子が交互に描かれるカットバック演出が映像的で素晴らしかったです。
3	40代男性	「クリ責め」と聞いて思い浮かべるありとあらゆるプレイが、この一作にギュッと凝縮されています。クリ責めが好きなら間違いなく「買い一択」のバイブル的エロ漫画です。
4	20代男性	エロさもさることながら、主人公の心情描写のクオリティが異常に高いです。自ら急所を差し出してしまう無様さと、それでも性欲と快感に抗えない葛藤の様子が手に取るように伝わってきました。
5	30代女性	誰もいない部屋での「ひとりえっち」なのに、感覚だけが他者と繋がっているという背徳感。自分以外の誰かの手で直接弄られているような不

		思議な没入感があり、現実でもこの技術が可能になってほしいとすら思いました。
6	30代男性	手の動きや粘膜の緻密な描き込みが芸術的です。この作家さんにしか出せない退廃的で艶やかな雰囲気が全編を包んでおり、表現の発想力が他の追随を許さない唯一無二の作品だと感じます。
7	20代女性	本番(挿入)なしの作品ですが、満足度は挿入メインの作品を軽く凌駕します。恥ずかしがりながらも、だんだんと感覚のリンクに依存し、自分からおねだりしてしまう過程が最高にエロかったです。
8	40代男性	前作の「見習いシスター」も神作でしたが、個人的にはそれと同じか、それ以上に性癖に深く刺さりました。局所的な責めに特化しているからこそ、密度の濃い快樂表現に圧倒されます。
9	30代女性	タイトルの「甘やかしてほしい」の通り、最初は優しくじわじわと、そして徐々に激しくなっていく緩急の付け方が絶妙です。感覚をハッキングされているようなゾクゾク感がたまりません。
10	20代男性	ただいじられるだけでなく、ヒロイン自身がどう感じているか、頭の中がどう溶けていくのかが細かく描かれているので、読み手も一緒に感覚を共有しているようなトランス状態に陥りました。
11	30代男性	物理的には触れられていないのに、脳が直接快感を処理してしまうという設定の妙。肉体的なエロティシズムだけでなく、精神的な支配や屈服を描くサイバーエロスの傑作だと思います。
12	20代女性	ひとりえっちの究極形ですね。誰にも見られていないという安心感と、身体の奥底まで他人に握られているという支配感のアンバランスさが、最高のシコリティを生み出しています。